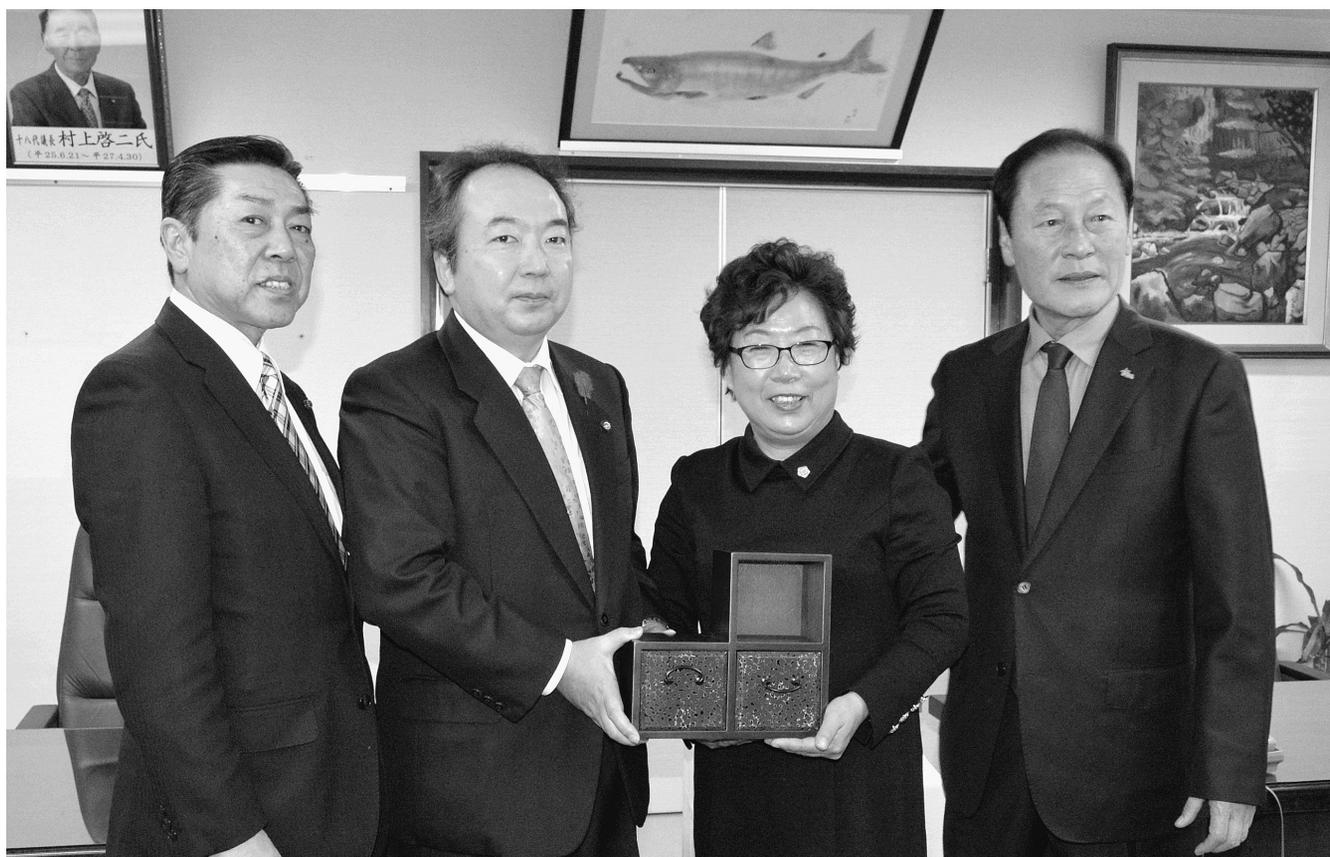


# 亞くろいし 市議会だより



第19号  
平成29年12月1日発行



北山議長へ<sup>キムスンファ</sup>金順華永川市議会議長(右から2人目)と<sup>キムヨソフ</sup>金永錫永川市長(右から1人目)が表敬訪問(関連記事8P)

## 「黒石市議会だより」に使用する写真を募集しています

皆さんに親しまれる議会だよりにするための取り組みとして、次のとおり表紙等に使用する写真を募集していますので、どしどしご応募ください。

- ◆ 応募資格…市内に在住、勤務、在学している人
- ◆ 応募作品…市内で撮影された風景、まつり、行事などのデジタル写真データ
- ◆ 応募方法…タイトル、撮影場所、撮影日、住所、氏名、電話番号を明記の上、メール、郵送、持参してください。なお、応募作品は未発表のものに限ります。
- ◆ 提出先…〒036-0396 黒石市大字市ノ町11-1 黒石市議会事務局 宛  
※郵送、持参の場合はCD-R等で提出してください。
- ◆ メールアドレス…[kuro-gikai@city.kuroishi.aomori.jp](mailto:kuro-gikai@city.kuroishi.aomori.jp)
- ◆ 注意事項…被写体の肖像権、著作権を侵害しないよう撮影者自身で被写体の承諾等を得てください。その他詳細は黒石市議会ホームページまたは下記の問い合わせ先にて確認してください。

## 目次

- 定例会の概要 …… 2~3
- 定例会一般質問など …… 4~6
- 委員会活動報告など …… 7
- 中学生子ども議会開催など …… 8

## 平成29年第3回定例会の概要

平成29年第3回定例会は9月1日から15日までの15日間にわたって開かれ、市長提出の3報告・33議案と議員提出の1議案を、慎重な審議の上、いずれも原案どおり承認・報告・認定・可決・同意しました。

また、開会日に全議員で構成される決算特別委員会が設置され、委員長に大満雅昭委員、副委員長に工藤俊広委員を選任。13・14の両日で平成28年度一般会計、各特別会計、各財産区会計、各事業会計決算の審査を行いました。

各議案の議決結果と各会派の賛否一覧は下記をご覧ください。

### 平成28年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定 討論

#### 反対討論

当市の自主財源比率は平成27年度より減少し、依存財源が高くなり、そして地方交付税も前年度より減となりました。2014年の消費税増税が人々の暮らしと経済にも打撃を与え、社会保障の改悪で、さらに市民の暮らしは深刻になっております。平成28年度決算は、そのような観点から見て、市民の生活が軽減されるような内容になっているとは思えません。

以上のことから決算認定に反対する。

#### 賛成討論

平成28年度実質収支額は2億5,688万2,000円の黒字であり、財政調整基金も2億3,315万4,000円増額し、8億2,472万5,000円としたことは、節度ある予算執行の結果であります。このことは、市の大きな課題である財政健全化、そして、今後の実施予定の統合小学校の建設など、大型事業のための財政確保の観点からも評価に値するものであります。また、厳しい財政状況ながらも、各施策について、限られた財源で効果的、かつ有効的に展開していると認められます。

以上のことから決算認定に賛成する。

この他、「平成28年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について」及び「平成28年度黒石市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について」においても、反対・賛成討論がありました。

### 第3回定例会の報告と各会派の賛否一覧 (○は賛成、●は反対)

番 号	件 名	会 派 名					議決結果
		自民・公明 クラブ	黒石市民 クラブ	日本 共産党	高佑会	新政会	
報告第26号	平成29年度黒石市一般会計補正予算 (第2号) について	○	○	○	○	○	承認
報告第27号	黒石市財政の平成28年度決算に基づく健全化判断比率について	○	○	○	○	○	報告
報告第28号	黒石市公営企業の平成28年度決算に基づく資金不足比率について	○	○	○	○	○	報告
議案第52号	平成28年度黒石市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	認定 (起立多数)
議案第53号	平成28年度黒石市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	認定 (起立多数)
議案第54号	平成28年度黒石市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	認定



番 号	件 名	会 派 名					議決結果
		自民・公明 クラブ	黒石市民 クラブ	日本 共産党	高佑会	新政会	
議案第55号	平成28年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	認 定
議案第56号	平成28年度黒石市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	●	○	○	認 定 (起立多数)
議案第57号 ） 議案第60号	平成28年度黒石市簡易水道特別会計、温泉供給事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、土地取得特別会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	認 定
議案第61号 ） 議案第66号	平成27年度黒石市中川財産区会計、上十川財産区会計、追子野木財産区会計、温湯財産区会計、袋財産区会計、南中野財産区会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	認 定
議案第67号 ） 議案第69号	平成28年度黒石市国民健康保険黒石病院事業会計、水道事業会計、下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	認 定
議案第70号	黒石市農業委員会の委員等に関する条例制定について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第71号	黒石市青少年相談センター条例及び黒石市教育研究所設置条例の一部を改正する条例制定について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第72号	弘前圏域定住自立圏の形成に関する協定の一部を変更する協定の締結について	○	○	○	○	○	原案可決
議案第73号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	同 意
議案第74号	平成29年度黒石市一般会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第75号	平成29年度黒石市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第76号	平成29年度黒石市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第77号	平成29年度黒石市姥懐霊園墓地特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第78号	平成29年度黒石市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第79号	平成29年度黒石市簡易水道特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第80号	平成29年度黒石市温泉供給事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第81号	平成29年度黒石市農業集落排水事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第82号	平成29年度黒石市水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第83号	平成29年度黒石市下水道事業会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	原案可決
議案第84号	平成29年度黒石市一般会計補正予算（第4号）	○	○	○	○	○	原案可決
議員提出 議案第4号	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	○	○	○	○	○	原案可決



# 第3回定例会一般質問

一般質問は、9月8・11日の2日間行われ、8人の議員が市の諸問題についての質問をしました。



新国会  
三上 廣大 議員  
(二問一答方式)

問 当市臨時職員、小中学校臨時用務員、パートタイマー職員の待遇と今後の改善についてどのように考えているのか。

答 当市では現在、臨時職員及び臨時用務員を時給737円、日額5,715円で雇用していますが、青森県の最低賃金が22円引き上げられ738円となったため、当市臨時職員の賃金が県の最低賃金を下回る事となりました。この事を受け当市でも賃金の増額改定について調整を進めています。

パートタイマーの賃金についても時給758円、日額4,548円と県の最低賃金を上回っていますが臨時職員の改定と同様に県の改正状況や当市の状況を考慮し適正な賃金額を設定していきたいと考えています。

問 当市の危機管理についてミサイル発射に対する今後の備えについてはどのようになっているのか。

答 県や警察、消防等関係機関との連絡体制の整備、非常用発

電機による通信手段の確保、防災行政無線の活用や情報収集及び伝達体制の整備、さらには防災倉庫への毛布、マスク、タオル等の物資の備蓄を行っています。

また、前定例会において議員から提案のあった高齢者見守り事業を活用した周知について、Jアラート(全国瞬時警報システム)の概要や弾道ミサイル発射時の行動を、当市の実情に合わせたわかりやすい内容のチラシを作成し、単身高齢者へ配布しました。



自民・公明クラブ  
今 大介 議員  
(一括方式)

問 黒石よされ流し踊りを15日、16日の2日間で開催しているが、16日は「大川原火流し」と開催日程が毎年重複している。

まつり参加者の増加や観光客誘致のため、日程調整を図る考えはないか。

答 よされ実行委員会において開催日変更を要望する具体的な動きはありませんが、日程変更すべきとの意見があることは認識しています。今後の

課題として考えています。

問 「黒石地酒まつり」をこみせまつりの中で開催するのではなく、単独で開催するべきではないか。

答 規模の大小を問わず、昨年引き続き、しかも、民間主導で「第2回黒石地酒まつり」が開催されることは、とてもうれしく感じています。ぜひ、単独開催が継続出来る事を期待するところです。



黒石りんごまつりの様子

問 現在、市が関わっている観光イベントはさまざまあるが、重点を置いているイベントはなにか。

答 どれも当市その季節ならではの特色を活かしたイベントであるため、甲乙つけがたいところですが、「黒石よさ

れ」、「黒石ねぶた祭り」、「中野もみじ山」、「黒石りんごまつり」と考えています。



自民・公明クラブ  
大溝 雅昭 議員  
(二問一答方式)

問 今年の黒石ねぶた祭りの状況は。

答 合同運行には2日間で6万5千人が参加しました。観光客は好天に恵まれ、昨年より3千人増えました。参加台数は54台で、昨年より人形ねぶたが2台減りました。

人形ねぶた奨励金を12万円から20万円に引き上げ、前ねぶたに1万円の奨励金を助成し、支援強化を図りました。



黒石ねぶた祭りの様子

問 カラス、野良猫等の現状と対策は。

答 カラスの個体数は9月1





黒石市民運動会の様子

日に1,848羽を確認しています。テグス、ウルフンエキス設置などを実施し、鷹カイトを導入します。

箱わなを検討しましたが適当な場所が無く断念しました。野良猫は横町、中町、株梗木横丁、甲徳兵衛町で市民からの相談を受けています。猫もカラスも鳥獣保護法により捕獲が制限されています。

○ 第1回黒石市民運動会の目的は、実施状況と課題は。

○ 目的は「市民一スポーツ」のきっかけづくりと、10地区の連帯感を図ることです。10地区から約600人が参加し8種目を行いました。

各地区では、8月は行事が多く人集めに苦労したと聞いています。初めての試みであり、準備等の対応に遅れが出ました。

○ 現時点では、実行委員会において会期等の変更に対する具体的結論に至っていません。しかし、新たな提案をすることがよされ祭り存続と活性化に寄与すると考えます。

○ 黒石公民館一部再開につ

期と形態について。

○ 9月現在、62人に交付決定しました。

黒石よされ流し踊りの会

○ 9月1日現在、申請はありません。

○ 子育てサポート事業の交付状況は。

○ 9月現在、62人に交付決定しました。

○ 地区協議会に15万円の土木資材支給事業について。

○ 三重県玉城町で実施しているオンデマンドバスをぶらっと号の代わりに導入してはどうか。

※オンデマンド：利用者の時間に合わせるサービス

○ ぶらっと号は、平成10年12月から高齢者等交通弱者の福祉対策および中心商店街の活性化対策の一つとして導入しました。

現在、5コースを運行していますが、乗車人数が落ち込んでいるコースがあることから、ぶらっと号の運行ルートも含めた地域公共交通全体の見直しを図るための黒石市地域公共交通網形成計画策定を進めています。その中で、効率の良い

課題を今後を生かし来年以降も継続します。

平成29年度新規主要施策について①高齢者地域見守り事業の現状は。

○ 対面を3回まで図ります。留守の場合は郵便受けに入れます。身近な人が回って来るので喜ばれています。実施状況は業者委託時より良くなっています。



自民・公明クラブ  
中田 博文 議員  
(二問一答方式)

○ 5コースを運行していますが、乗車人数が落ち込んでいるコースがあることから、ぶらっと号の運行ルートも含めた地域公共交通全体の見直しを図るための黒石市地域公共交通網形成計画策定を進めています。その中で、効率の良い



建設部が移転した境松庁舎

この庁舎移転については、来訪時直接お知らせするほか、広報にも掲載し周知を図っていきます。

○ 10月に上下水道課が境松庁舎に移転することになりましたが、納付方法についてはこれまでと特別な変更はありません。ただ、上下水道課の窓口については、境松庁舎での受付となりますので、納付書の再発行とそれに伴う現金納付については、境松庁舎にご足労願うこととなります。

○ 10月に上下水道課が境松庁舎に移転することになりましたが、納付方法についてはこれまでと特別な変更はありません。ただ、上下水道課の窓口については、境松庁舎での受付となりますので、納付書の再発行とそれに伴う現金納付については、境松庁舎にご足労願うこととなります。

○ 10月に上下水道課が境松庁舎に移転することになりましたが、納付方法についてはこれまでと特別な変更はありません。ただ、上下水道課の窓口については、境松庁舎での受付となりますので、納付書の再発行とそれに伴う現金納付については、境松庁舎にご足労願うこととなります。

○ 10月に上下水道課が境松庁舎に移転することになりましたが、納付方法についてはこれまでと特別な変更はありません。ただ、上下水道課の窓口については、境松庁舎での受付となりますので、納付書の再発行とそれに伴う現金納付については、境松庁舎にご足労願うこととなります。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。

「ツガル魅ZONE」はホームページ等の他、QRコード付きのポスター、名刺サイズのカードを作成し掲示・配布するほか、紅葉期間中は中野もみじ山に簡易型のWi-Fiを設置し、ダウンロードの促進を図ります。

○ まちづくりについて、公募型補助金制度を実施して当市活性化に尽力する市民団体の活動の支援をどうするか。

○ 手法や課題等を研究していきます。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。

○ 弘前市観光案内所では、当市のパンフレットは問い合わせないと受け取れないことから、カウンターへの設置を要望します。黒石駅前観光案内所を開設した時点で控えていた駅構内への設置については、訪問客への利便性にも繋がりますので、再設置に向け進めていきます。



高佑会  
高橋美紀子 議員  
(二問一答方式)



更に市民活動において公共性があり効果の著しい事業に対しては、その功績を報奨する制度なども考えています。

〈その他の質問〉

観光客のお祭り参加について。ワーキングホリデー黒石事業について。当市のまちなづくり事業の成功例について。



自民・公明クラブ  
工藤 俊広 議員  
(一問一答方式)

浅瀬石川ダム建設30周年記念イベントで花火大会を行うことはどうか。

10周年、20周年と記念イベントを開催しています。30周年も記念イベントの開催が見込まれますが、今後、実行委員会等を設立し、記念行事を実施する方向で調整し、花火大会の開催について要望があった事も含め意見交換をしていきます。

現在の浅瀬石川の水質と今後の水質改善の取り組みについて。

国、県が浅瀬石川の水質調査を行っており、大腸菌群数が基準値を上回っている現状が見受けられるものの、他の項目

については河川水質基準値を1回も超えていない状況です。更なる水質改善の取り組みとしては、水質の状況を把握し、下水道整備の促進と合併浄化槽の普及を進めていくことが必要と思われます。

公民館職員の待遇改善について。

公民館職員の待遇改善については、これまで臨時事務員の給与を月給制にし、勤続年数に応じて昇給する給与体系とし、今後は、指定管理者である地区協議会に対し、その他に関する業務への負担軽減を図ってもらえるようお願いするとともに、次期更新時に財政の状況を見ながら検討していきます。



日本共産党  
工藤 禎子 議員  
(一問一答方式)

来年度から国保の都道府県単位化が開始されるが、国保税はどのようになるのか、収納率の目標設定と徴収強化は。

基金を活用するなど極力大きな変動のないよう対応したいと考えています。国が示している方針案では、

2年度前の全国保険者規模別の平均収納率を採用し、市が該当する5万人未納で速報値ですが92・57%となっています。保険税の徴収強化については目標を達成できるよう必要な対策を実施し、収納率向上に努めていきます。

親の経済格差が子どもの健康格差につながるという。子ども医療費助成の対象年齢を引き上げるべき。

40市町村中、35市町村が中学生以上を対象に独自に実施している状況にあり、本市も所得状況に応じた助成により対象年齢を引き上げることも視野に検討していきたいと考えています。

高齢者地域見守り事業について。10地区の協議会と意見交換したが、どのような意見があったか。今後の改善策は。

顔見知りの人が訪問するので安心できる、会話が弾むなどの意見があった一方で、対象者が65歳からでは若すぎるのではないかなど、意見が出されました。対象年齢等については、地区協議会と協議の場を設けて今後検討していきます。

## 青森県市議会議員研修会に参加しました

10月4日、青森県市議会議長会が主催する「平成29年度青森県市議会議員研修会」が五所川原市のプラザリュウ五所川原で開催され、本市議員15人が参加しました。

開会に先立ち、青森県市議会議長会会長である下山文雄弘前市議会議員から「今回の研修内容を今後の議員活動にぜひ役立ててほしい」という挨拶があり、続いて開催市の平山誠敏五所川原市長から歓迎の来賓祝辞がありました。



江藤氏による講演の様子

研修会では山梨学院大学大学院社会科学部研究科長・法学部教授の江藤俊昭氏を講師に迎え「人口減少社会における議会のあり方について」を演題に講演が行われました。江藤教授



県内の市議会議員が多数参加

は「閉鎖的で議論もなく、行政の追認機関となっている場合の議会では、課題解決の向けた対応ができなくなるばかりでなく、住民からの信頼も失いかねない。議会が持つ議決責任を自覚し、新たな課題を追究することが議員自身のやりがいの向上にもつながり、住民からの信頼を得られる」と話をしていました。

その後、太宰治記念館「斜陽館」と津軽三味線会館の視察を行い、意見交換会も実施され、参加した県内10市議会議員と交流を行いました。



### 【総務教育常任委員会活動報告】

総務教育常任委員会（大久保朝泰委員長）は、11月8日、今年4月に統合した新黒石中学校と、統合とともに運用が開始され、地域からも早期の待合所整備の要望が出されているスクールバスの2ヶ所の停留所を視察しました。

委員改選後、初めての委員会視察となり、統合後の生徒や校内の様子など、学校長から詳しい説明を受けたほか、教育委員会や行政に対する今後の課題やさまざまな要望が出されました。

視察終了後、委員からは「教育現場の状況を詳しく把握する事ができた」「地区要望同様に各小中学校から教育委員会へ出される要望の中身についても常任委員会で取り上げ精査する必要があるのではないか」などの意見が出されました。当市では平成32年度の小学校の統廃合も控えており、統合へ向け生徒達が安心・安全に学校生活を送れるよう今後も総務教育常任委員会ではさまざまな問題に取り組んでいきます。



黒石中学校での視察の様子

### 【経済建設常任委員会活動報告】

9月14日、経済建設常任委員会（工藤和行委員長）は、平成28年度「地区要望・提言」について昨年、委員会として視察した12ヶ所の現状と今後の対応を把握するため、担当課から状況説明を受けました。追子野木地区連絡協議会から要望があった側溝整備は農林課より、西部地区連絡協議会からの信号機設置は市民環境課より、上十川地区振興協議会からの警鐘台更新は総務課より、西部地区連絡協議会からの踏切前の側溝整備、中部地区振興協議会からの側溝整備、北地区振興対策協議会からの歩道設置、六郷地区振興協議会からの道路舗装、東地区連絡協議会からの歩道設置、ガードレール修繕、牡丹平地区社会教育振興協議会からの側溝整備、山形地区住みよい環境推進協議会からのガードレール修理・設置、浅瀬石地区振興協議会からの堰改修の各要望は土木課より説明があり、その後、検討、意見交換を行いました。

各要望事項において差はありますが、それぞれ進捗が見られることから、今後も動向を見守りながら、次年度の各地区からの要望についても随時確認、検討、意見交換等を行っていきます。

### 【民生福祉常任委員会活動報告】

10月26日、民生福祉常任委員会（大溝雅昭委員長）は、黒石地区清掃施設組合の粗大ごみ処理施設と黒石市国民健康保険黒石病院の視察を行いました。

8月21日に施設内で爆発事故が発生し、施設内の機器等に多大な損害が発生した粗大ごみ処理施設では、担当課から「可燃ガスが残ったままのカセットコンロ用ガスボンベが一度に多数、破砕機で処理され、機器内部で摩擦による金属火花が発生、引火し、爆発したと推察され、その被害額は、約7,080万円である」と説明を受けました。今後の防止策として、正しいガスボンベ等の処理方法を記載した内容の周知と、粗大ごみ処理作業員の増員を図り、危険物除去対策強化を徹底する事で市民生活の安全安心に努めることを確認してきました。

黒石病院では平成27年、28年と事業決算において資金不足となっていることから、経営改善の状況の説明を受け、質疑を行いました。医業収益の改善努力や繰入金の方考え方、入院患者数と外来患者数の推移と収益状況等について意見交換を行い、さらなる経営改善に努めることを確認して視察を終えました。



粗大ごみ処理施設視察の様子

#### ●議員活動報告

##### 自民・公明クラブ

（中田 博文・工藤 俊広）  
（大久保朝泰）

##### 新政会

三上 廣大

##### 視察先

東京都立川市  
（平成29年8月18～19日）

#### 【立川市子供未来センター視察】について（立川市）

東京都立川市では、旧庁舎施設活用事業として市民との協議を重ね旧市庁舎を改修し、子育て、教育、文化芸術・市民活動の支援、さらには地域のにぎわいを創出する事を目的に立川まんがパークをはじめ、スタジオ、ギャラリー、多目的室、会議室などが入った複合施設を平成24年に設置しました。また、1階に市役所機能の一部として入っている子ども家庭支援センターには市の子育て、教育、家庭、発達支援に関する全ての機能が集約されており、49人の専門職員が常駐し支援業務を行っています。中でも同フロアにある子育て広場では教育支援の一環として乳幼児の一時預かり保育（登録制・有料）も行われています。当市においても小中学校適正配置により既に廃校となった校舎や今後廃校となる予定の建物、敷地を使い市民の利便性やさまざまな特色を持った複合施設設置など今ある物を最大限に活用したにぎわい創出事業が必要と考えます。



立川市子供未来センターにて



# 中学生子ども議会が開催されました



11月、市教育委員会が主催する中学生子ども議会が中郷中学校と黒石中学校で開催されました。

1日に中郷中学校で開催された同議会では、議長役の佐藤和沙君が開会宣言をした後、3年生の中学生議員9人が演台に立ち、商業や福祉、教育、環境等多岐にわたり黒石の未来について質問、提案をしました。内容は、中学校の敷地内に新築される新黒石小学校の建設中の騒音についての質問や、校庭や体育館が中学校、小学校で共有されるのかなど、中郷中学生ならではの身近な質問がありました。



中郷中学校での様子



黒石中学校での様子

14日に開催された黒石中学校でも、議長役の村上実優さんが開会宣言をした後、同じく3年生の中学生議員12人が観光や防災、医療、雇用等の質問、提案をしました。旧六郷中学校出身の中学生議員からは、中学校統合に伴う、旧六郷、旧東英中学校の空き校舎や体育館の活用などの質問がありました。

両校の中学生議員の質問は、私達議員も一緒になって取り組んでいかなければならない問題であり、こうした貴重な質問、提案を市政に反映させていかなければならないと思っていました。

# 永川市の市長と議長が北山議長を表敬訪問

11月15日、国際姉妹都市大韓民国永川市の金順華議長と金永錫市長の他、職員等あわせて9人の訪問団が来庁し、北山議長を表敬訪問しました。

正・副議長室を訪れた訪問団を北山一衛議長と工藤俊広副議長が出迎え、始めに北山議長が「永川市と黒石市の交流は姉妹都市締結以来、今年で33年になります。これまで議員や市民により交流が活発に繰り広げられてきました。両市の友好関係がますます進展することを切に願います」と歓迎の挨拶。続いて金順華議長からは「友情と信頼で結ばれた両市は社会、経済、文化などの分野でさまざまな活



北山議長が歓迎の挨拶



歓迎夕食会での集合写真

動が持続的に行われています。これからもお互いのより良い未来を望んでいます」と挨拶があり、金永錫市長からは「北山議長の歓迎を心から感謝します。今度は永川市に議会の皆さんでぜひおいでください」と挨拶がありました。その後、記念品の交換が行われました。

16日の夜には北山議長主催の歓迎夕食会が終始和やかに行われ、意見交換の他、以前、本市議会が永川市を訪問した際の映像を流すなど、姉妹都市のつながりを確認しました。訪問団一行は、18日まで本市に滞在し、市内の各施設を見学した他、黒石りんごまつりにも参加しました。

## 編集後記

今号の発行から表紙等の写真を募集し、その中から委員みなで選ぶ編集させていただきました。今号も募集を続けていきますので、より多くの写真をお待ちしております。「あなたの写真が表紙を飾るかも！」さて、議会だより第19号の発行となりました。毎回、いろいろの意見を出し合い、より多くの市民の皆様にご覧いただきたく、委員みなさんの想いもつまってまいります。今後も議会の活動が、市民の皆様により身近に感じられるような議会だよりを発行に努めてまいりますので、気がついた事がありましたらいつでもご連絡下さい。よろしくお願いたします。

## 議会だより 編集特別委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 工藤 俊広  |
| 副委員長 | 工藤 和行  |
| 委員   | 工藤 和子  |
| 委員   | 高橋 美紀子 |
| 委員   | 今 大介   |
| 委員   | 三上 廣大  |

## お問い合わせ先

### 黒石市議会事務局

〒036-10396  
黒石市大字市ノ町11番地1号  
電話 0172-5212129  
FAX 0172-5317410

